

議員提出議案第14号

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における聖火リレーに関する意見書

上記の議案を提出する。

平成30年10月15日

提出者	12番	梅沢 とよかず	13番	伊藤 よしのり
	19番	かわごえ 誠一	22番	秋 家 聡 明
	23番	平田 みつよし	30番	小 林 ひとし
	31番	中 村 しんご	32番	三小田 准 一
	33番	小 山 たつや	34番	く ぼ 洋 子
	35番	黒柳 じょうじ	40番	大 高 拓

葛飾区議会議長 筒井 たかひさ 殿

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における聖火リレーに関する意見書

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における聖火リレーの実行委員会幹事会も開催され、徐々に聖火リレーの実施内容が明らかになってくることに伴い、現実味を帯びたその内容に胸の高まりを覚えるところである。

また、ルートについても23区すべてを通るという東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会にふさわしい大変意義のある、そして都民全体の盛り上がり期待できる取り組みに対しては、大変評価しているところである。

しかしながら、一方では競技会場のある区とない区とでは、気運の醸成において隔たりが感じられる。

そのような中、区内を走行する聖火リレーや、聖火リレーにおけるセレブレーションというセレモニーは、まさに競技会場のない本区にとっては、大会における臨場感を肌で感じることできるまたとない機会である。

よって、本区議会は東京都に対し、下記の事項について取り組むことを強く求めるものである。

記

- 1 聖火リレーの走行距離については、競技会場のない区に対して、より長い走行距離を確保することにより、さらなる気運の醸成が図れるよう、最大限配慮すること。
- 2 セレブレーション会場の配置については、競技会場の有無など、各区の状況を十分に考慮すること。
- 3 セレブレーションに係る費用負担については、最大限配慮すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。